

家の外で起きる事故から子どもを守る ～正しく使って、しっかり教えましょう～

7月22日から7月28日は「子どもの事故防止週間」^{※1}です。外で遊ぶ機会が増える夏休みを前に屋外の子どもの事故を注意喚起します。

NITE（ナイト）に通知された製品事故情報^{※2}から、屋外及び子どもが外出した先で発生した事故を整理すると、0歳から14歳までの子どもが死亡やけがなどの被害を負った製品事故は、2009年度から2018年度の10年間に371件^{※3}（395人）ありました。2009年度から2018年度までの事故件数の推移をみると大きく減少しており、特に自転車用幼児座席での事故が減少しています。一方、依然として自転車及びベビーカーでの事故が継続して発生しています。被害状況は死亡1人、重傷114人、軽傷280人です。これらの事故には、子どもの行動により生じたものと、保護者^{※4}の不注意で生じたものがあります。

子どもの行動により生じた事故としては、次のような事例があります。

- 子どもがフェンスを乗り越えようと下側から縦格子を掴みよじ登ろうとしたため、縦格子に過大な力が加わり、縦格子が変形した。フェンスが外れ、子どもは側溝に転落した。【2015年10月、10歳・男子、重傷】
- 子どもが旅館のテーブルの上に置かれていた電気ポットに触れたため、倒れてふたが開き、熱湯がかかってやけどを負い、死亡した。【2011年11月、0歳・男子、死亡】

保護者の不注意で生じた事故の事例は次のとおりです。

- 傾斜した不安定な芝生の上に幼児を乗せた状態でベビーカーを止めたため、目を離した際にバランスが崩れて転倒し、乗っていた子どもが腕を骨折した。【2017年2月、1歳・女子、重傷】
- 子どもを抱っこひもの上部から挿入した際に両脚が片方の脚を通す穴に入り、子どもの体が抱っこひもからすり抜けて落下した。【2017年6月、0歳・男子、重傷】



屋外や外出先では保護者の注意が行き届かないことも少なくありません。また、外出先では日常と環境が異なり、子どもの興味の対象が多くなります。子どもの事故を防ぐために、普段から子どもの成長に応じて製品を使用する際の注意や危険性をしっかり教え、可動している部分、隙間、鋭利な部分、高所などの危険源から子どもを遠ざけ、リコール情報を確認して安全に配慮した製品を使いましょう。

これらのポイントに注意し、家の外で起きる事故から子どもを守り、楽しい夏休みにしましょう。

- (※1) 窒息や溺水、転落をはじめとする事故等によって、14歳以下の子どもが毎年300人ほど亡くなっており、こうした事故防止に向けて、関係府省庁が緊密に連携して取組を推進するため、「子どもの事故防止に関する関係府省庁連絡会議」が設置された。
- (※2) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含める。
- (※3) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。
- (※4) 保護者には、家族や家族以外の大人も含む。

1. 事故の発生状況

(1) 年度別の被害状況

2009年度から2018年度までの間にNITEに通知された製品事故情報の中で、家の外で発生した子どもが被害者の事故371件について、図1に年度別被害状況を示します。

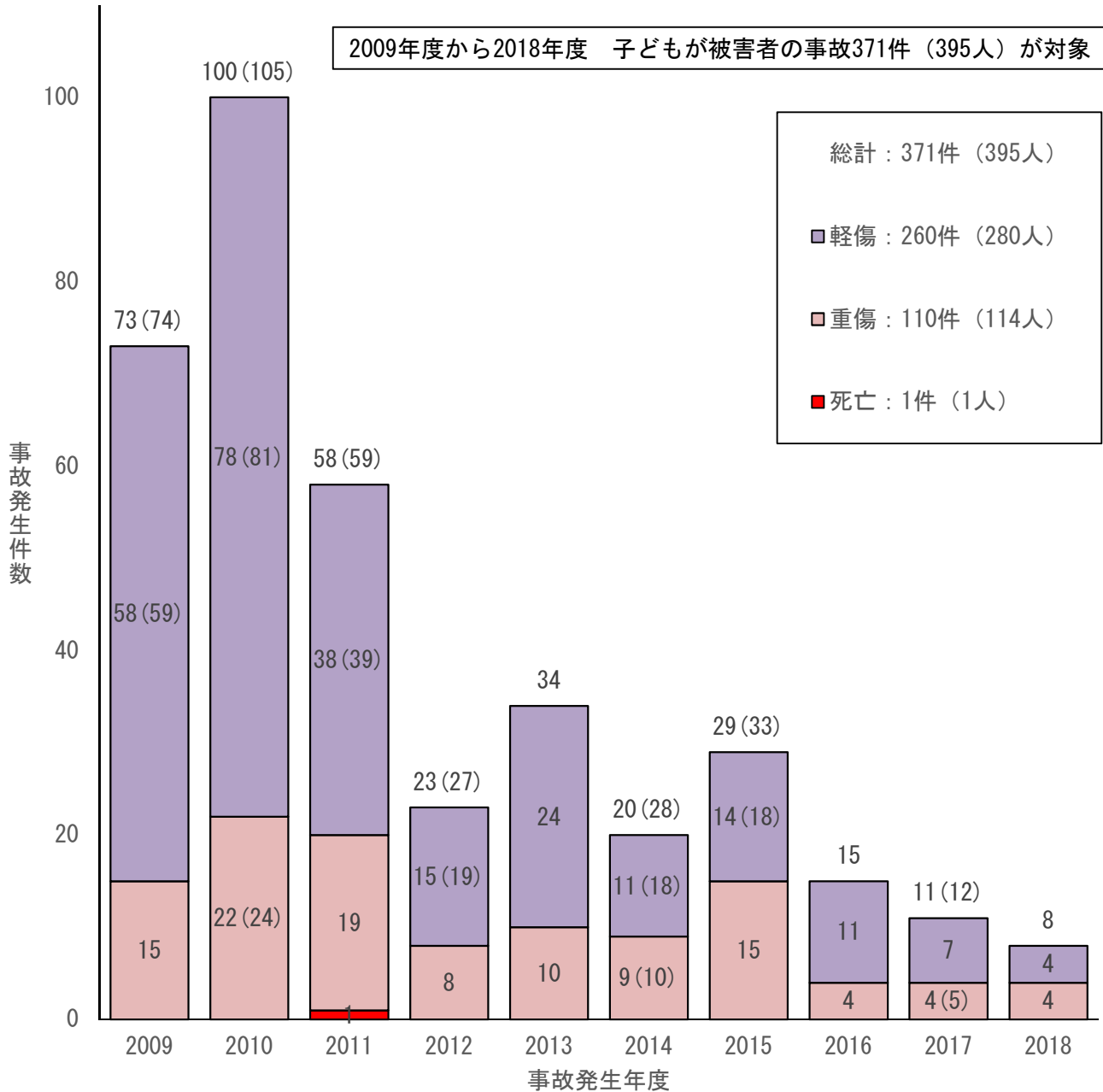


図1 年度別の被害状況^{※5}

(※5) () は被害者人数。() のないものは事故件数と被害者人数が同数のもの

(2) 製品別の事故発生件数

図2に、家の外で発生した子どもが被害者の事故371件について、製品別の事故発生状況を示します。

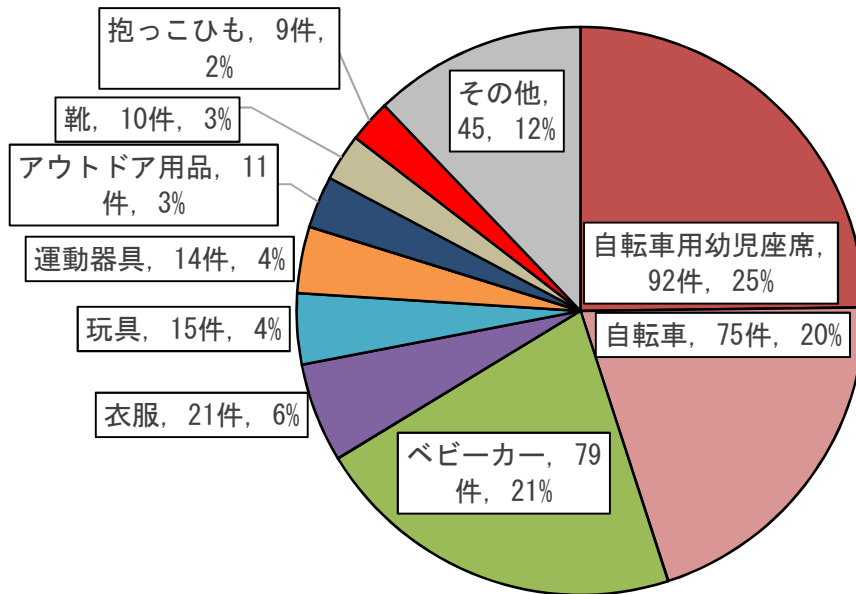


図2 製品別の事故発生件数

図3-1に、自転車用幼児座席の事故92件について、年度別の事故発生状況を示します。自転車用幼児座席の事故は減少し続けており、昨年は事故の報告がありませんでした。

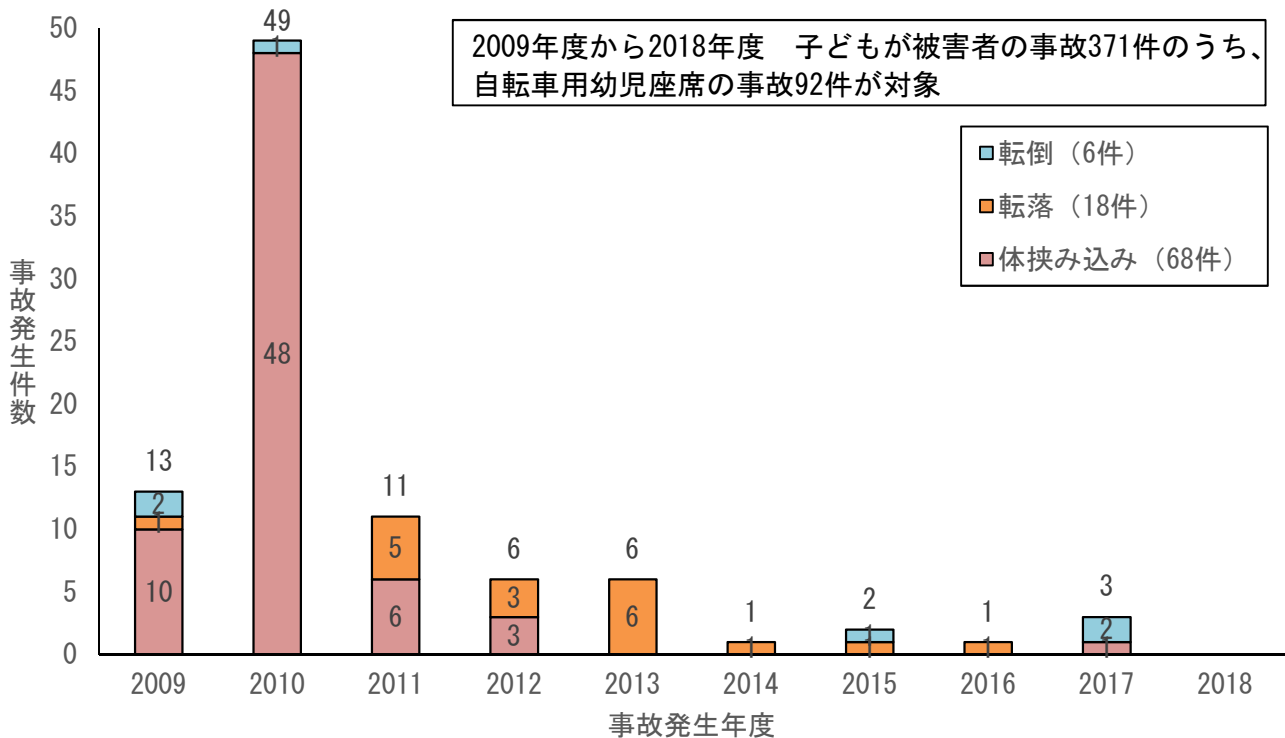


図3-1 年度別の事故発生件数（自転車用幼児座席）

図 3-2 に、自転車の事故 75 件について、年度別の事故発生状況を示します。近年発生件数は減少傾向にあります。未だに転倒の事故はなくなっておりません。

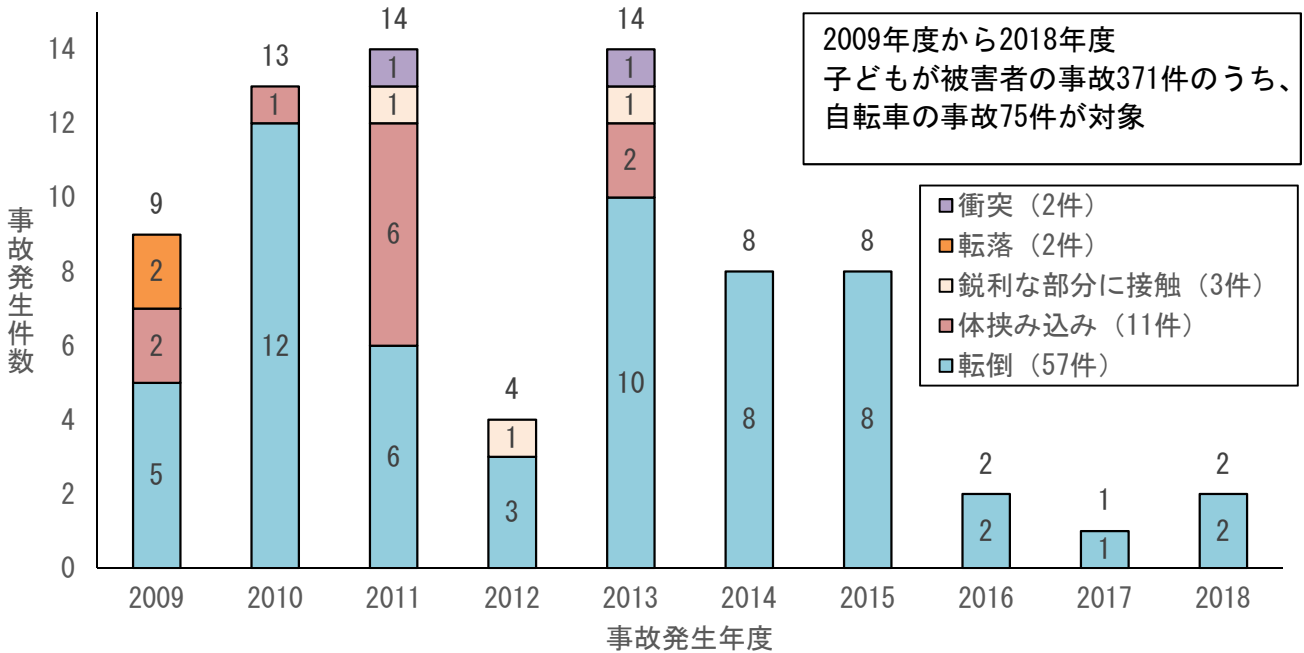


図 3-2 年度別の事故発生件数 (自転車)

図 3-3 に、ベビーカーの事故 79 件について、年度別の事故発生状況を示します。ベビーカーの隙間に体を挟み込む事故は三年前から報告がなくなっており、未だに発生している事故は転倒の事故です。

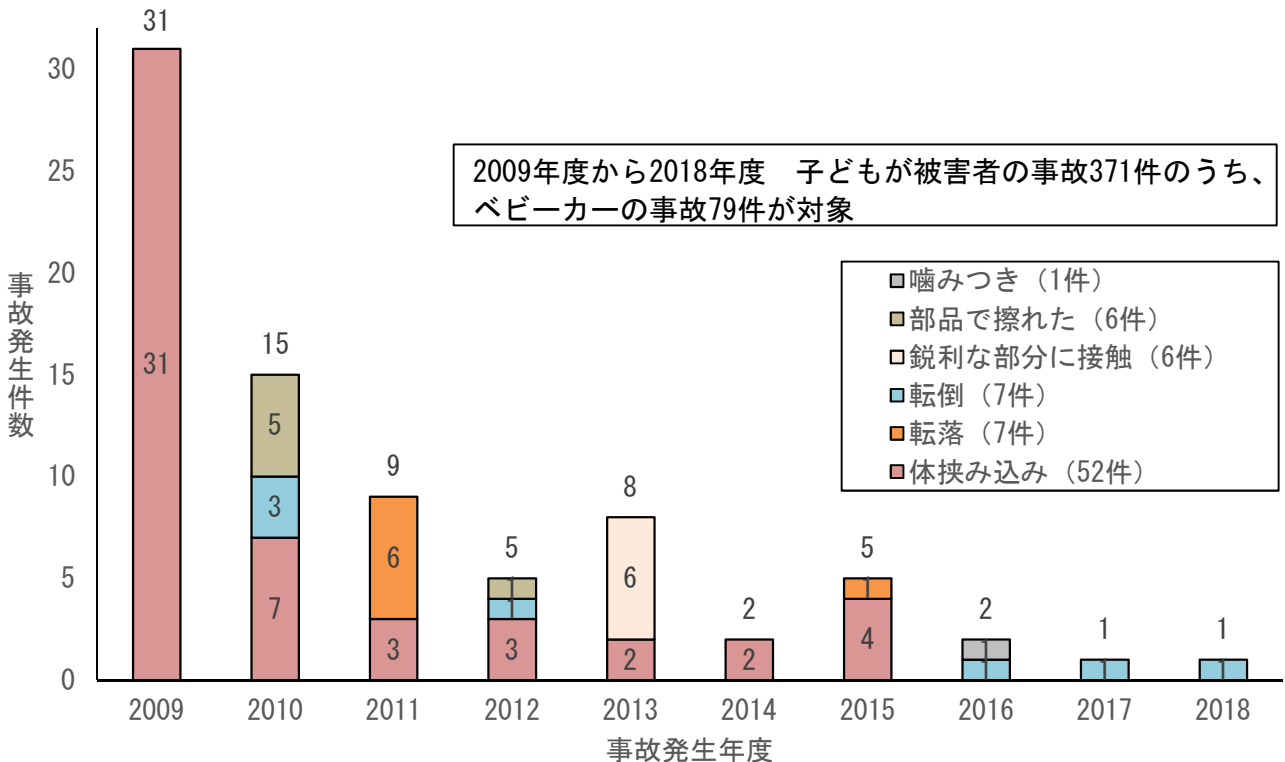


図 3-3 年度別の事故発生件数 (ベビーカー)

(3) 事故発生状況別の事故発生件数

家の外で発生した、子どもが被害を負った製品事故 371 件のうち、調査が終了した 361 件について、図 4 に事故発生状況別 事故発生件数を示します。そのうち主に使用に起因する事故を使用者別に分けた図を、同図に示します。

- 子どもの行動により生じた事故 : 子どもが製品を使用
- 保護者の不注意で生じた事故 : 保護者が製品を使用

子ども使用時の事故は 72 件 (20%)、保護者使用時の事故は 90 件 (25%)、主に製品に起因する事故は 84 件 (23%)、施工業者の取付け不良は 16 件 (5%)、原因不明は 99 件 (27%) です。

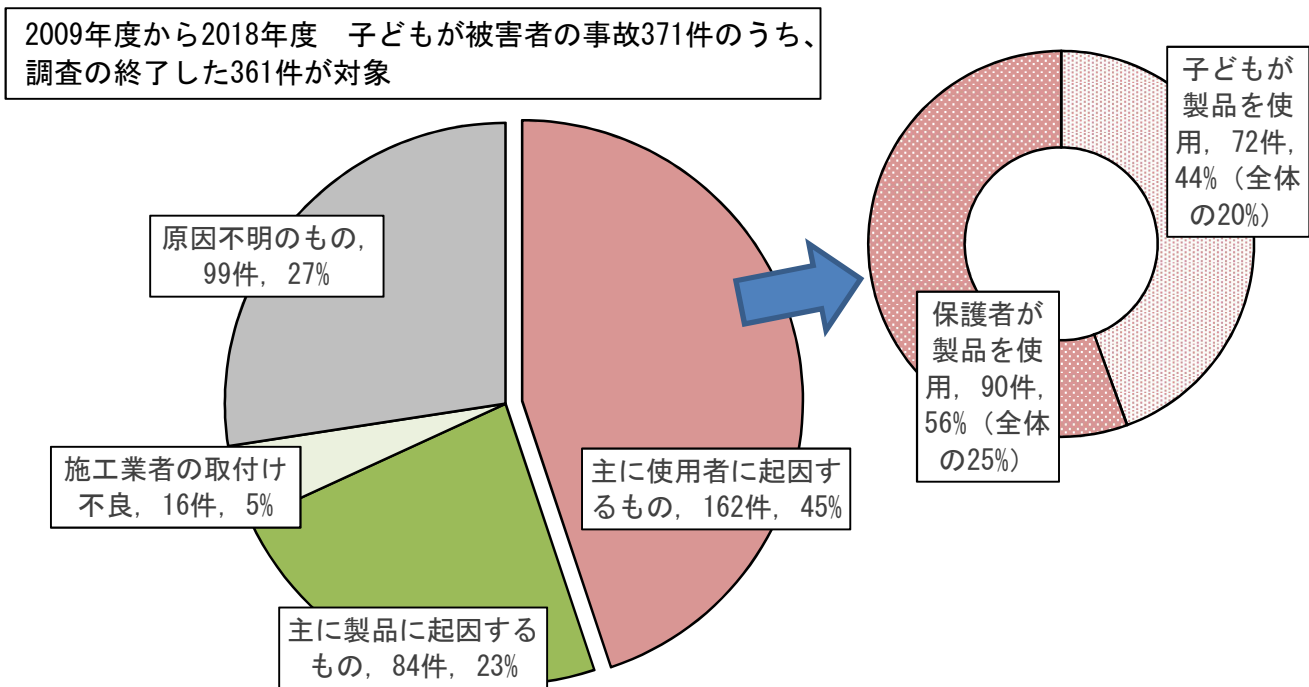


図 4 事故発生状況別の事故発生件数

(4) 利用者別 製品使用状況

(ア) 子どもが製品を使用したときに発生した事故

子どもが製品を使用したときに発生した事故 72 件について、図 5 に製品別の事故発生状況を示します。自転車の事故が 36 件と最も多く発生しています。

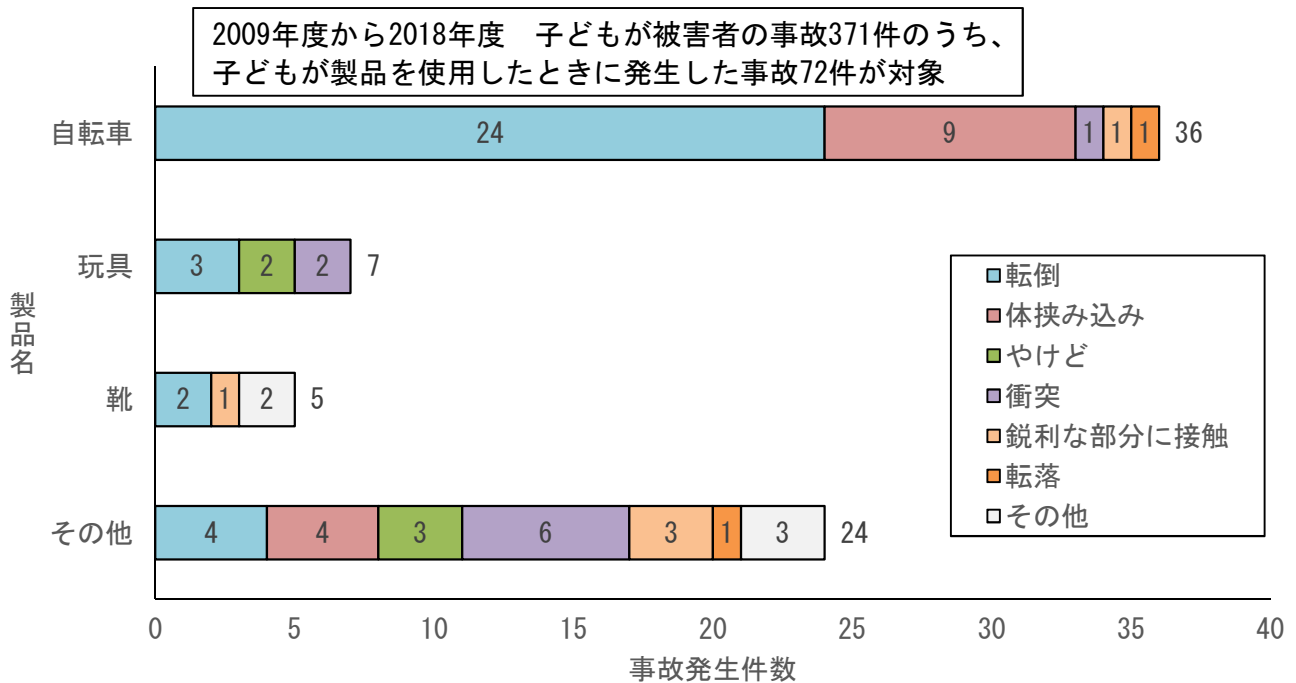


図 5 製品別の事故発生状況

(イ) 保護者が製品を使用したときに発生した事故

保護者使用時の事故 90 件について、図 6 に製品別 事故発生状況を示します。ベビーカーや自転車用幼児座席といった乳幼児用製品を使用中に多く発生しています。

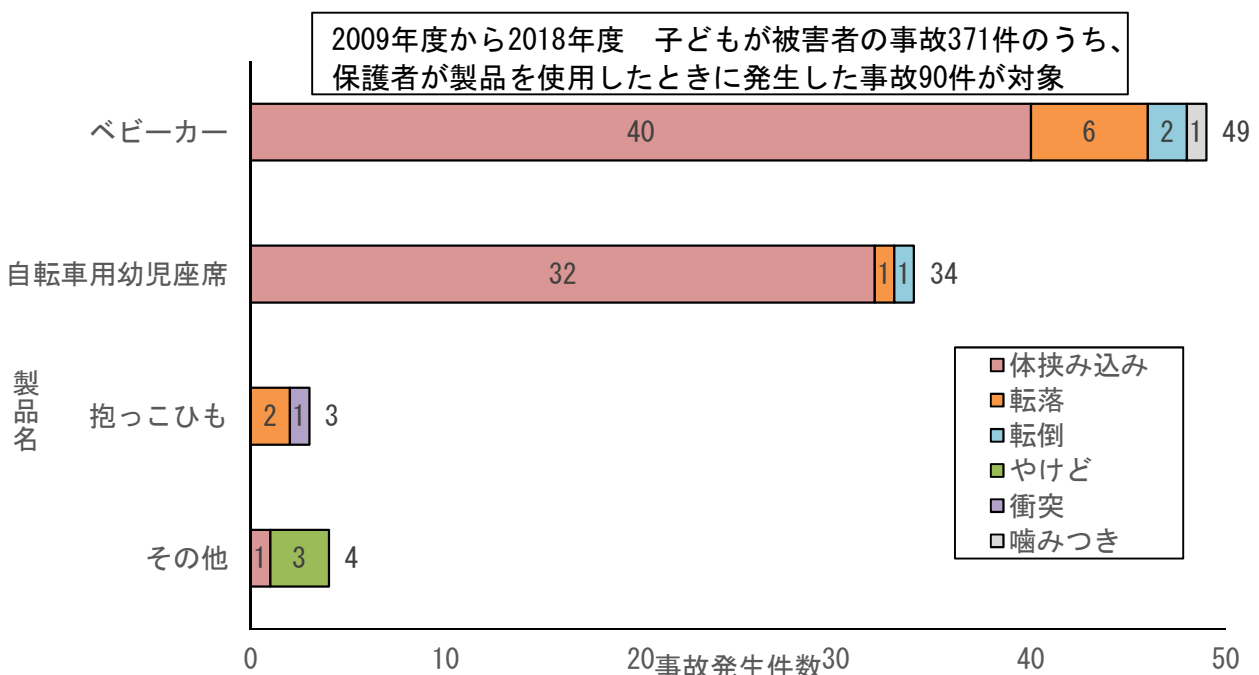


図 6 製品別の事故発生状況

(5) 主に製品に起因する事故 事故発生状況

主に製品に起因する事故84件について、図7に製品別の事故発生状況を示します。リコール開始後に発生した事故が4件あります。リコール情報を確認し、もしもお持ちの製品がリコール対象製品だった場合は絶対に使用を続けず、お買い求めの販売店や製造・輸入事業者にご相談してください。

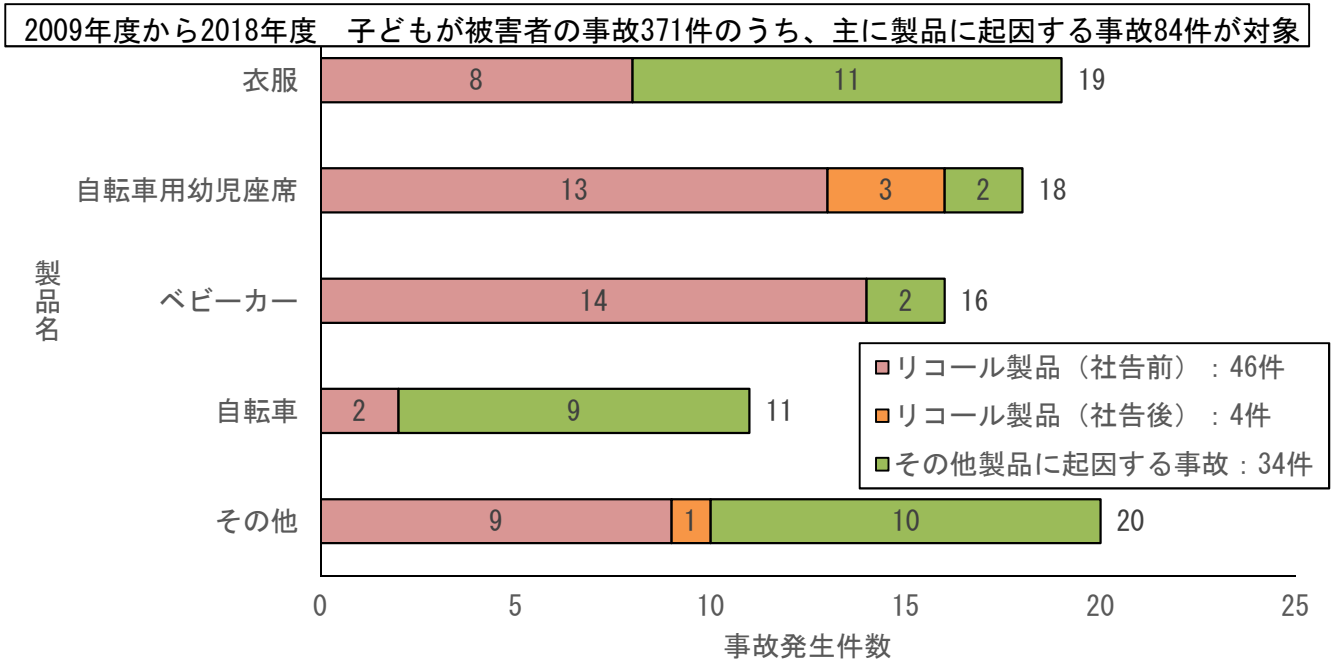


図7 製品別 事故発生状況

2. 子どもの事故の事例

(1) 子どもが製品を使用したときに発生した事故

(ア) フェンスによじ登って転落

2015年10月 (大分県、10歳・男子、重傷)

【事故の内容】

子どもがフェンスを乗り越えようとしたところ、フェンスの格子が外れ、側溝に転落し、負傷した。

【事故の原因】

子どもがフェンスの下側から縦格子を掴みよじ登ろうとした際に、縦格子に過大な力が加わったことで縦格子が変形し外れたものと考えられる。

(イ) 電気ポットでのやけど

2011年11月 (秋田県、0歳・男子、死亡)

【事故の内容】

子どもが旅館のテーブルの上に置かれていた電気ポットに触れたため、倒れてふたが開き、熱湯がかかってやけどを負い、死亡した。

【事故の原因】

子どもが電気ポットのふたを開き、転倒させたことによりお湯がかかり、やけどを負ったものと考えられる。

(ウ) 懐中電灯からの強い光

2012年12月 (北海道、11歳・男子、重傷)

【事故の内容】

子どもがバスの移動中にレーザーポインター内蔵の懐中電灯を使用していたところ、一緒に乗っていた子どもの目にレーザー光が入り、視力が低下した。

【事故の原因】

誤った使い方によりレーザー光が目に入ったことが原因と考えられる。

この懐中電灯は、消費生活用製品安全法の規制対象製品であるが、技術基準で規定する出力より高出力なものであったことが確認された。

(エ) 自転車での転倒

2013年12月 (神奈川県、14歳・男子、軽傷)

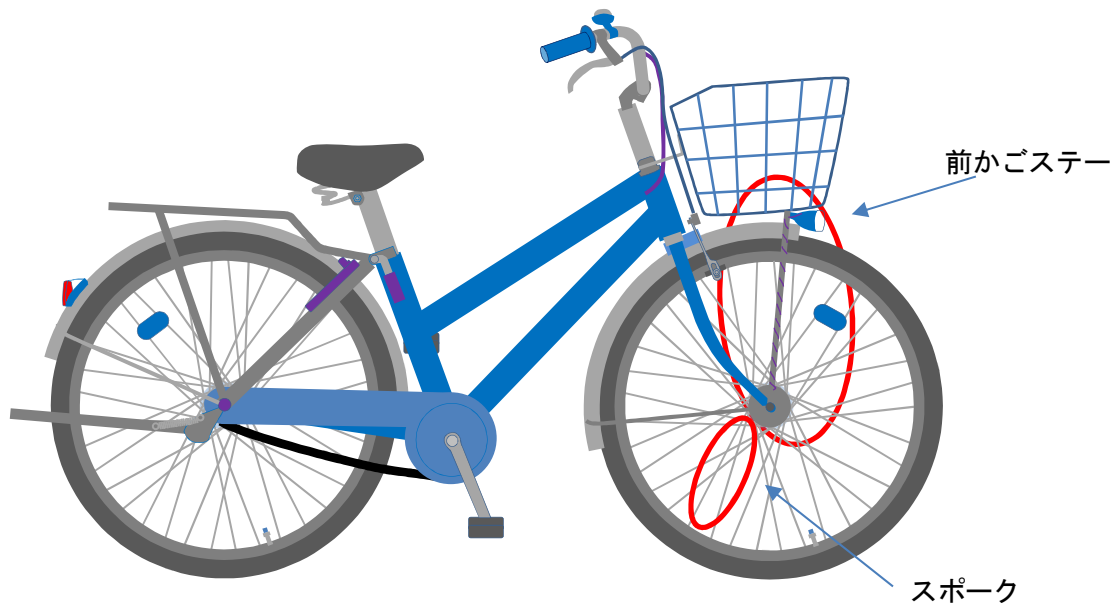
【事故の内容】

自転車で走行中、自転車の部品が前輪に巻き込まれて転倒し、軽傷を負った。

【事故の原因】

使用者が、前かごステーが緩んで前かご付近ががたついていることを認識しながら使用を続けたため、走行時の振動・衝撃等により前かごステーが外れて前輪スポークに巻き込まれ、前輪がロック状態になり、事故に至ったものと考えられる。

なお、取扱説明書には、「乗車前にねじの緩みの有無を確認する」、「走行中に異常を感じたときは、点検整備を受ける」旨、記載されていた。



子ども使用時の事故を防ぐ

○コミュニケーションで防ぐ

子どもは成長に応じて、屋外での行動範囲が広がり、興味の対象も多くなり、子ども同士で遊ぶ機会も増えます。子どもの行動を見守りつつ、製品を使用する際の注意や危険性をきちんと伝えることが重要です。

○自転車は正しく使う

自転車に乗る前には、かごや車輪、ペダル等の部品に緩みやがたつきがないか確認してください。締め付けが不十分だと、走行中に緩んでくることがあります。また、乗車前に不備がないか確認することを習慣とし、異常がある場合は使用を中止してください。

また、自転車の事故では、車輪が異物などを巻き込んで固定（ロック）され、バランスを崩して転倒した事故が最も多くなっています。ハンドルに買い物袋や傘、かばんなどをぶら下げて自転車に乗ると、買い物袋や傘を車輪に巻き込んで車輪がロックして一気にブレーキがかかったようになり、前方に転倒するため危険です。

(2) 保護者が製品を使用したときに発生した事故

(ア) ベビーカーでの転倒

2017年2月 (群馬県、1歳・女子、重傷)

【事故の内容】

ベビーカーに子どもを乗せていたところ、ベビーカーが転倒し、右腕を負傷した。

【事故の原因】

傾斜した不安定な芝生の上に子どもを乗せた状態でベビーカーを止めたため、保護者が目を離した際に子どもが動くなどの原因でバランスが崩れて転倒したものと考えられる。

なお、取扱説明書には、「子どもを乗せたまま、ベビーカーから離れない。」旨、記載されていた。



(イ) 抱っこひもからの転落

2017年6月 (兵庫県、0歳・男子、重傷)

【事故の内容】

抱っこひもを使用して子どもを抱っこしていたところ、子どもが落下し、頭部を負傷した。

【事故の原因】

保護者が子どもを抱っこひもの上部から挿入した際に両脚が片方の脚を通す穴に入り、子どもの体が抱っこひもからすり抜けた可能性が考えられる。



(ウ) 自転車での足の巻き込み

2017年5月 (大阪府、4歳・女子、軽傷)

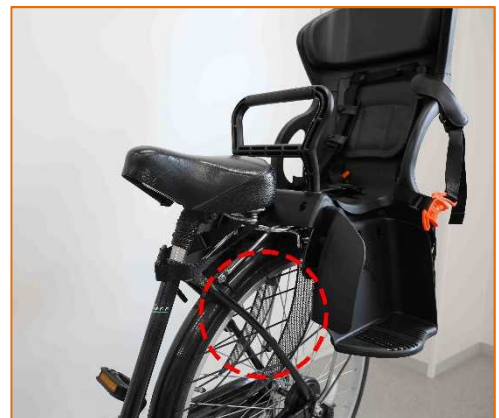
【事故の内容】

自転車で走行中、自転車用幼児座席に乗せていた子どもの足が車輪に巻き込まれて軽傷を負った。

【事故の原因】

幼児座席を装着した自転車にドレスガードが装着されていなかったため、子どもが足を前に突き出した際に足が車輪に巻き込まれたと考えられる。

なお、取扱説明書には、足の巻き込み防止のために必ずドレスガードと併用する旨の警告表示が記載されていた。



保護者使用時の事故を防ぐ**○ベビーカーを不安定な場所に置かない、目を離さない**

ベビーカー足下の傾斜に注意し不安定な場所に置かないで下さい。やむをえず傾斜地に留め置くときは必ずストッパーを掛けるとともに、動き出さないように角度に注意して出来るだけ平行に置いてください。また、ベビーカーに子どもを乗せた状態で目を離さないで、出来るだけ持ち手などに手を添えてください。子どもが動くなどして、動いたり、転倒するおそれがあります。

○抱っこひもの装着は正しいか確認する

抱っこひもで子どもを抱く際は、素手で抱くときと同じような位置で抱き、バックルの装着やひもに緩みがないか確認してください。抱っこひもは、あくまでも抱っこを補助するための製品です。正しい、使用方法については以下のリンク先よりご確認ください。

抱っこひも安全協議会 : <https://dakkohimo.jp>

○幼児用座席を適切に取り付ける

座席の固定が不十分な場合や、足乗せの部品を適切に取り付けていなかった場合、走行中に脱落や破断などのおそれがあります。取扱説明書を十分に確認し、適切に取り付けを行ってください。

○保護者が正しい使い方、危険性を認識する

保護者自身が製品の使い方やその危険性を認識することが重要です。危険性を認識し、危険な部品や場所から子どもを遠ざけたり、安全に配慮した製品を使ったりするなどして、子どもを事故に巻き込まないようにしましょう。

(3) 主に製品に起因する事故

(ア) 三輪車の事故

2017年4月 (埼玉県、2歳・性別不明、軽傷)

【事故の内容】

手押し棒付き三輪車に子どもを乗せて、保護者が手押し棒を押しながら方向転換をしたところ、前輪が横向きのままロックし、子どもが転倒し軽傷を負った。

【事故の原因】

方向転換時の急な旋回動作で前輪が車体進行方向に対して横向きになり、その状態で手押し棒を押しして車体を前に進めようとした際、三輪車の前輪のキャスト角が浅くホイールの強度も弱かったために、前輪が横向きのままロックしてホイールが破損したものと考えられる。

(イ) 自転車の事故

2015年3月 (熊本県、5歳・男子、軽傷)

【事故の内容】

子どもが自転車で走行中、ペダルが外れて転倒し、軽傷を負った。

【事故の原因】

自転車のペダル軸に製造工程上、ペダル軸に固定ナットが取り付けられていなかったため、ペダルを踏み込むことでナットが緩む方に回転し、ペダルが外れたものと考えられる。

リコール製品を確認する

リコール製品による子どもの事故が発生しています。お持ちの製品がリコール対象かどうかを確認していただき、事故を未然に防ぎましょう。

リコール製品をお持ちの場合は、不具合が生じていなくても使用を中止し、お買い求めの販売店や製造・輸入事業者にご相談してください。

NITE ホームページにおいて、平成元年度（1989年度）以降に製造事業者、販売事業者などの事業者が行ったリコール情報を収集したデータベースを公開しており、リコール情報の検索を行うことができます。



お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 小田 泰由
担当者 柿原、向井、小寺

- 記者説明会当日
電話 : 03-3481-6566 FAX : 03-3481-1870
- 記者説明会翌日以降
電話 : 06-6612-2066 FAX : 06-6612-1617

参考データ

以下に、年齢別の被害状況を示します。

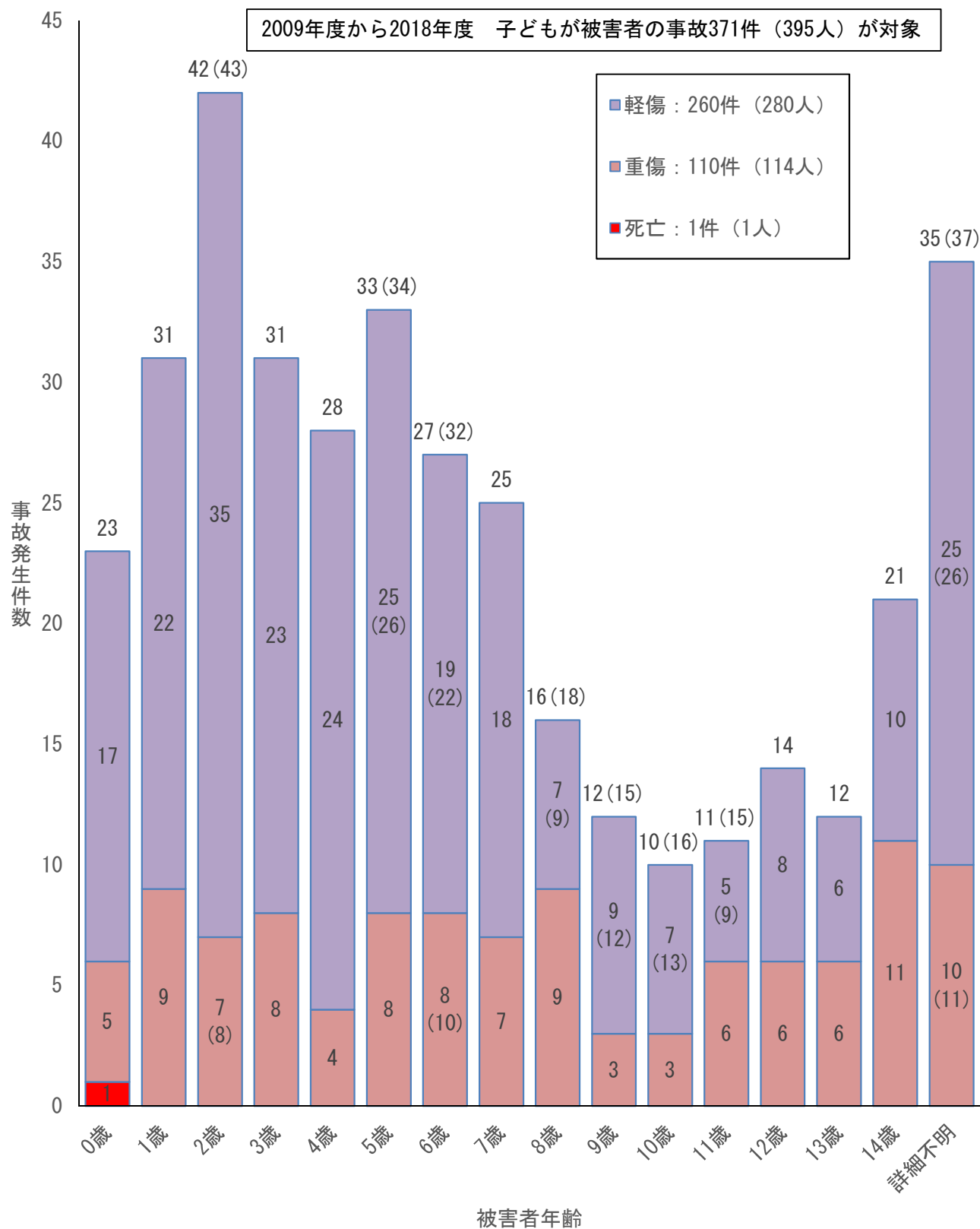


図1 年齢別の被害状況※1

(※1) () は被害者人数。() のないものは事故件数と被害者人数が同数のもの

以下に、被害事象別年齢別事故発生件数を示します。

表1 被害事象別 年齢別 事故発生件数 (371件のうち、年齢の判明した337件が対象)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	総計
体挟み込み		16	30	18	22	18	19	9	4							136
自転車用 幼児座席			1	7	21	15	17	4	2							67
ベビーカー		16	24	9												49
自転車			4	2		1	1	2	1							11
その他			1		1	2	1	3	1							9
転倒	4	5	7	4	2	5	2	1	4	5	4	4	9	9	15	80
自転車	1		1			4	1		3	4	2	2	9	9	15	51
ベビーカー	3	4														7
自転車用 幼児座席			3	2			1		1							6
玩具			1	1	1	1	1									5
その他		1	2	1	1			1		1	2	2				11
転落	8	6		4	1	6	1	3	2	1		1				33
自転車用 幼児座席		1		3	1	6	1	3	2	1						18
ベビーカー	4	3														7
抱っこひも	4	2														6
その他				1								1				2
鋭利な部分に 接触	1	3	3	2	1	1	1	4	2		3	2	1	1	2	27
ベビーカー		2	3	1												6
運動器具								2			1				1	4
自転車											1	1	1			3
衣服	1	1													1	3
その他				1	1	1	1	2	2		1	1		1		11
やけど	2	1		2	1	3	3	2	1	3		1		1		20
玩具		1		1		2		2	1	1						8
照明器具							1							1		2
水筒	1				1											2
その他	1			1		1	2			2		1				8
衝突	1		1					2	2	2	1		1	1	2	13
運動器具										1				1	2	4
玩具			1					1								2
アウトドア品									1		1					2
その他	1							1	1	1			1			5
その他	8		1	1	1		1	4	1	1	2	3	3		2	28
総計	23	31	42	31	28	33	27	25	16	12	10	11	15	12	21	337

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2008/7/8	ベビーカー	アプリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社 法人番号:	<p>[製品名及び型式] ・カルッコベッドメディカルアイトアイシリーズ (両対面) ・超軽量ふわっとベッドアイトアイシリーズ (両対面) ・Wな、Mini アイトアイシリーズ (両対面) ・VERY ベリー Mini シリーズ (両対面) ・ベビークーザーシリーズ (両対面) ・ミラノライト両対面シリーズ ・ロイヤルプラムシリーズ (両対面) ・ユーロプラスシリーズ (両対面) ・Medic Rev (メディックレヴ) シリーズ (両対面) ・ベビーカー工房シリーズ (両対面) ・マワール 4WF シリーズ (両対面) ・ショコラシリーズ (両対面)</p> <p>[社告等の内容] 当製品の一部において、ネジがゆるむ製品があることが判明致しました。これらの製品をネジがゆるんだまま使用した場合、ネジの脱落等により、背もたれが傾くなどして、幼児の安全に支障をきたす恐れがあります。</p> <p>[対処方法] 部品交換</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル: 0120-545-370 受付時間: 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く) ただし、7月31日までは、土・日・祝日を含む http://www.aprica.jp/hm/html/info/info_01.html</p>
2009/7/30	防犯アラーム	クツワ株式会社 法人番号:	<p>[製品名及び型式] 防犯アラーム S L 0 1 7 B L ・ S L 0 1 7 P K ・ S L 0 1 7 B K ・ S L 0 1 7 G R</p> <p>[販売等期間] 平成20年(2008年)11月~</p> <p>[社告等の内容] ボタン電池を交換するために製品本体からボタン電池を取り出した際に電池が破裂する事故が12件発生。破裂事故の内訳は、軽傷で治療をされたものが1件、通院加療されない怪我のものが2件、破裂事象のみが9件。</p> <p>[対処方法] 無償回収(返金)</p> <p>[問い合わせ先等] ・クツワ株式会社 商品サービスセンター 防犯アラーム係 ・フリーダイヤル: 0120-674-780 ・受付時間: 午前10時~午後5時まで 土日祝を除く ・E-mail: info@kutsuwa.co.jp http://www.kutsuwa.co.jp/news/view/7</p>
2009/11/16	ベビーカー	野村貿易株式会社 野村プレミアムブランド株式会社 法人番号:	<p>[製品名及び型式] マクラレン製ストローラー テクノXT クエストスポーツ/ モッド ケイト・スピードライダー テクノクラシック マクラレンスポーツ ケイト・スピードクエスト ヴォーグ トライアンフ クエストミナベルフォネン ライダー ヴォロー ジュエシークチュールライダー クエストインテグラル デイトリッパー クエストブッチャーストライプ C F 6 5 0 6 ツイントライアンフ クエストキャス・キッドソン グローバルバギー ラリーツイン ゴールデンバギー ツイントラペラー</p> <p>[販売等期間] 2002年~ (輸入・販売)</p> <p>[社告等の内容] ストローラーの開閉の際に指を挟む事故が確認できた。 取扱説明書や警告シールでの注意喚起を行っているところ。</p> <p>[対処方法] 無償配布(ストローラー側面の接合部分をカバーするキット)</p> <p>[問い合わせ先等] 野村プレミアムブランド株式会社 カスタマー対応窓口 フリーダイヤル: 0120-794-787 受付時間 9:00~17:00 http://www.nomuratrading.co.jp/maclaren.htm</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2010/2/22	ベビーカー	株式会社 西松屋 チェーン 法人番号：	<p>[製品名及び型式] 「エルベデジャンL」</p> <p>[販売等期間] 2009年9月22日より販売。 *現在安全カバーを装着して販売継続中。</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、日除けの開閉時に日除けの枠となっている金属製パイプの接続部で幼児が指を挟むという事故が発生。</p> <p>[対処方法] 無償配布（保護カバー）</p> <p>[問い合わせ先等] 西松屋チェーン お客様相談室 ・フリーダイヤル：0120-7-24028 ・受付時間：10：00～18：00（月～金） ・https://www.yanmar.com/jp/important/20100317.html</p>
2010/6/1	ベビーカー	株式会社リッチェル 法人番号：	<p>[製品名及び型式] ・コンパクトバギー パニエ（JANコード 4973655 936672）</p> <p>[販売等期間] 2009年10月～2010年5月</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、一部製造ロット品で走行中に折りたたみ防止ロック（「フレームロック」）が解除され、バギーが折りたたまれ怪我を負うおそれのあることが判明。</p> <p>[対処方法] 無償交換（対象ロット製品限定）</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社リッチェル お客様相談室 ・フリーダイヤル：0120-78-3191 ・受付時間：9：00～17：00（土日・祝祭日を除く） http://baby.richell.co.jp/static.html?fi=k_release1005</p>
2011/6/8	衣類	日本トイザラス株式会社 法人番号：	<p>[製品名及び型式] 製品名：ガグタグ ボーイズ2PCSセット（男児用Tシャツスーツ） 商品番号：101525434 サイズ：80cm、90cm、95cm 製品名：ガグタグ ボーイズ2PCSセット（男児用Tシャツスーツ） 商品番号：101524934 サイズ：80cm、90cm、95cm 製品名：ガグタグ ボーイズ2PCSセット（男児用タンクトップスーツ） 商品番号：101525334 サイズ：80cm、90cm、95cm</p> <p>[販売等期間] 2011年4月～2011年5月</p> <p>[社告の内容] 当製品の一部において、ボタン裏地の突起物により使用者が擦り傷を負う事故が発生。</p> <p>[対処方法] 回収（返金）</p> <p>[問い合わせ先等] 日本トイザラス 商品問い合わせ窓口 ・フリーダイヤル：0120-44-6560 または044-522-6560（IP電話不可） ・受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日除く） ・URL：http://www2.toysrus.co.jp/truj/pdf/20110608_2.pdf</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2011/9/13	自転車用幼児座席	ブリヂストンサイクル株式会社 法人番号:	<p>[製品名及び型式] 1) NEWロイヤルチャイルドシート RCSNRX.A 2) ロイヤルチャイルドシートSTD RCS-SRT 3) NEWデラックスチャイルドシート RCS-MH.A 4) ロイヤルチャイルドシート RCS-NAS 5) ロイヤルチャイルドシート RCS-SDX 6) NEWロイヤルチャイルドシート RCS-NRX 7) デラックスチャイルドシート RCS-MHBC 8) デラックスチャイルドシート RCS-MHB 9) リヤ子供乗せ RCS-MSG 10) リヤ子供乗せ KNR-69SG 11) 子ざぶとん専用チャイルドシート RCS-K 12) ヤマハ発動機ブランド(RCS-NASと同型式)</p> <p>[販売等期間] 1) 2007年11月～2010年05月 2) 2008年05月～2010年06月 3) 2008年03月～2010年06月 4) 2009年06月～2010年09月 5) 2002年09月～2008年09月 6) 2007年01月～2009年09月 7) 2000年02月～2009年11月 8) 2000年02月～2008年03月 9) 2000年03月～2009年08月 10) 1995年04月～2006年04月 11) 2003年04月～2007年10月 12) 2009年07月～2010年09月</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、「足乗せ部」が破損し、幼児が怪我をする事故が発生。</p> <p>[対処方法] 無償交換(樹脂製リヤチャイルドシート)</p> <p>[問い合わせ先等] ブリヂストンサイクルリヤチャイルドシート 無償交換お客様コールセンター ・フリーダイヤル: 0120-22-0355 ・受付時間: 09:00～17:00 月～金曜日(土日・祝日及び弊社特定休日は除く) ・http://www.bsycycle.co.jp/childseat/index.html</p>
2012/7/30	自転車用幼児座席	株式会社マルイ 法人番号:	<p>[製品名及び型式] トピーク ベビーシート 1) 機種BTC00700 型番:TCS2000 2) 機種:BTC00701 型番:TCS2000-BLK 3) 機種:BTC03100 型番:TCS2002</p> <p>[販売等期間] 1) 2008年3月～2012年6月 2) 2011年2月～2012年6月 3) 2009年9月～2012年6月</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、クラブバーを引き起こした際に、クラブバーのヒンジ部分に幼児の指が挟まれるという事故が発生。</p> <p>[対処方法] 安全対策キット(隙間カバー)配布</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル: 0120-533-388 ・受付時間: 10:00～17:00 (土曜・日曜・祝日を除く) ・URL: http://topeak.jp/info_babyseat.html</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2012/8/3	キックスケーター	東方興産株式会社 法人番号:	<p>[製品名及び型式] ブランド名: ONE PIECEキックスケーター</p> <p>商品名 : ルフィー JANコード : 458034350381 型番 : OP-KSLU 製造番号 : 08712TSP</p> <p>商品名 : チョッパー JANコード : 458034350374 型番 : OP-KSCH 製造番号 : 08712TSP</p> <p>商品名 : パンソン JANコード : 458034350558 型番 : OP-KSPW 製造番号 : 08712TSP</p> <p>[販売等期間] 2012年5月～</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、一部のロットNo.の製品でハンドルバーのロックが走行中に外れる可能性があることが判明。</p> <p>[対処方法] 回収(商品交換)</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル: 0120-962-994 ・受付時間: 09:00～18:00(祝日・弊社臨時休業日を除く、月曜日～金曜日) ・URL: http://www.office-web.jp/tohoent/pc/contents15.html</p>
2013/4/26	ポット	サーモス株式会社 法人番号:	<p>[製品名及び型式] 製品名: サーモス ステンレスエアポット 品番: TAE-2500、TAE-2501、TAE-3000、TAE-3001、TAG-2500、TAG-3000 (品番は製品底面に貼り付けてある「製造ロットシール」で確認できます。) 容量: 2.5リットル あるいは 3.0リットル 色名: ステンレスブラック(SBK) クリアステンレス(CS) モダンゴールド(MOG)</p> <p>[販売等期間] 2005年2月～2009年3月</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、樹脂部取り付けに不具合があり、本体を持ち運んだ際に樹脂部品が本体からはずれて、内容物がこぼれ出る可能性があり、場合によってはやけどに至るおそれがあることが判明。</p> <p>*事故を未然に防ぐために、当製品を使用されている方は使用を中止してください。</p> <p>[対処方法] 回収(改良済み最新機種と無償交換)</p> <p>[問い合わせ先等] サーモス株式会社 お客様相談室 ポット回収専用窓口 ・フリーダイヤル: 0120-356-304 ・電話番号: 0256-92-6646 ・受付時間: 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日曜・祝日・弊社休業日を除く) ・URL: http://www.thermos.jp/announcement/2013_04_26.html</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2013/10/7	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社 ヤマハ発動機株式会社 法人番号：	<p>[製品名及び型式]</p> <p>●ブリヂストンサイクル株式会社</p> <p>1) 車名：アシスタスティラ L 車種略号/年式：AS6L8 / 2008年 車種略号/年式：AS6L49 / 2009年 車種略号/年式：AS6L40 / 2010年</p> <p>2) 車名：アシスタスティラ ブラック 車種略号/年式：AS6L7G / 2007年</p> <p>3) 車名：ポーテアシスタ 車種略号/年式：BA6L69 / 2009年</p> <p>4) 車名：アンジェリーノ アシスタ 車種略号/年式：AG26L8 / 2008年 車種略号/年式：A26L49 / 2009年</p> <p>5) 車名：アンジェリーノ アシスタSP 車種略号/年式：ASL263 / 2007年 車種略号/年式：AS263L / 2007年</p> <p>6) 車名：アンジェリーノ アシスタDX 車種略号/年式：A26L69 / 2009年 車種略号/年式：N26L69 / 2009年</p> <p>●ヤマハ発動機株式会社 (OEM提供先) ブランド名：PAS (電動アシスト自転車)</p> <p>7) 機種名：PZ26CM モデル名：PAS CITY-Mリチウム 年式名：2009年 対象車両のPAS号機番号：X561-0001001~0003425</p> <p>8) 機種名：PZ26CM モデル名：PAS CITY-Mリチウム 年式名：2010年 対象車両のPAS号機番号：X561-1001001~1002000</p> <p>9) 機種名：PZ26RM モデル名：PAS Raffini 年式名：2009年 対象車両のPAS号機番号：X566-0001001~0007175</p> <p>10) 機種名：PC26 モデル名：PAS リトルモアリチウム 年式名：2009年 対象車両のPAS号機番号：X562-0001001~0005125</p> <p>11) 機種名：PZ26LS (限定車) モデル名：PAS リチウムS (限定車) 年式名：2010年 対象車両のPAS号機番号：X541-1011476~1011875 X541-1012476~1012875 X541-1014926~1015125 X541-1016026~1017025</p> <p>[販売等期間] ブリヂストンサイクル株式会社 1) ~6) 2007年3月~2011年1月(製造)</p> <p>ヤマハ発動機株式会社 7) 2009年2月~2009年12月(製造) / 8) 2010年2月~2010年7月(製造) 9) 2009年6月~2010年4月(製造) / 10) 2009年5月~2010年4月(製造) 11) 2010年4月~2010年7月(製造)</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、使用状況によりキャリア(荷台)の接続部が破損するおそれがあることが判明。</p> <p>[対処方法] 「分割式リヤキャリア(荷台)」を「一体式リヤキャリア(荷台)」と無償交換</p> <p>[問い合わせ先等] ◆ブリヂストンサイクルリアキャリア無償交換お客様コールセンター ・フリーダイヤル：0120-28-9828 ・受付時間：09:00~17:00 月曜日~金曜日(土・日・祝日及び弊社指定休日は除く) ・URL：http://www.bsycle.co.jp/company/info20131007.html</p> <p>◆ヤマハ発動機(株) 問い合わせ先 ・ヤマハ発動機株式会社 お客様相談室 ・フリーダイヤル：0120-090-819 ・受付時間 09:00~12:00/13:00~17:00 月~金曜日(祝日、弊社所定の休日を除く) ・URL：http://www.yamaha-motor.co.jp/recall/pas/2013-10-07/</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2014/1/16	ベビーカー	コンビ株式会社 法人番号:	<p>[製品名及び型式] F2 (エフツー) / AB-240及びミッキーマウス</p> <p>[販売等期間] 2012年1月～2012年12月</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、使用環境による複合要因により一部製品のアームレストが破損する不具合が発生。</p> <p>[対処方法] 無償部品交換</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル: 0120-055-051 (公衆電話不可) ・受付時間: 10:00～17:00 ・URL: http://www.combi.co.jp/topics/ent_20140116.html</p>
2014/3/31	ソフトボールバット	ゼットクリエイティブ株式会社 (輸入) ゼット株式会社 (販売) 法人番号:	<p>[製品名及び型式] 商品名: 中学 学校体育用ソフトボールバット 品番: BPT531</p> <p>[販売等期間] 2012年1月～2014年3月 (販売)</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、グリップエンドが破損する可能性のある製品が一部混在している事が判明。</p> <p>[対処方法] 回収 (返金)</p> <p>[問い合わせ先等] ゼット株式会社 お客様相談センター ・フリーダイヤル: 0120-276-010 ・受付時間: 月曜日～金曜日 9:30～12:00、13:00～17:00 (土、日、祝、年末年始及び夏季休暇を除く) ・URL: http://zett.jp/news-topics/newsrelease/newsrelease_20140331.html ・Eメールアドレス: custinfo@zett.ne.jp</p>
2015/4/13	子供用自転車	日本トイズラス株式会社 法人番号:	<p>[製品名及び型式]</p> <p>(1) AVIGO自転車「16インチ スターレット」 型番: 3795411 製造番号: 16001</p> <p>(2) AVIGO自転車: AVIGO自転車「18インチ スターレット」 型番: 3861317 製造番号: 18003</p> <p>(3) AVIGO自転車: AVIGO自転車「14インチ スパーク」 型番: 4375602 製造番号: 14004J</p> <p>(4) AVIGO自転車: AVIGO自転車「18インチ シーミスト」 型番: 4378059 製造番号: 18007J</p> <p>[販売等期間] (1) 2011年8月下旬～ (2) 2012年4月上旬～ (3) 2014年1月下旬～ (4) 2014年3月下旬～</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、ペダル内部の部品組立工程における作業不良により、ペダルが外れ、消費者 (子供) が転倒により足首をひねるといった事故が発生したことが判明。</p> <p>[対処方法] 店頭無償点検 (不良が判明した場合、ペダル交換)</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル: 0120-44-6560 (または044-522-6560) ※上記フリーダイヤルは一部IP電話ではご利用いただけません。 受付時間: 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く) URL: http://www.toysrus.co.jp/corporate/pdf/2015/20150413.pdf</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2015/7/8	婦人用パンツ	株式会社イトーヨーカ堂 法人番号：	<p>[製品名及び型式] 商品名：goodday ボディクーラー綿サテンストレートパンツ 型番：510823</p> <p>商品名：goodday ボディクーラー綿サテンアンクルパンツ 型番：510824</p> <p>商品名：goodday ボディクーラー綿サテックロップドパンツ 型番：510825</p> <p>※型番は、ウエストベルト裏側の取り扱い表示タグに記載されています。</p> <p>[販売等期間] 2015年2月下旬～2015年6月26日</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、ごく稀に肌に異常がでる事例があったため。 * 肌に異常がでた方は、以下の事業者問い合わせ先へ連絡して下さい</p> <p>[対処方法] 回収(肌に異常がでた方を対象)</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社イトーヨーカ堂 お客様相談室 電話番号：03-6238-3132 受付時間：9:00～17:30(全日) URL：http://www.itoyokado.co.jp/dbps_data/_material_/localhost/pdf/2015/20150708.pdf</p>
2016/9/11	Tシャツ	株式会社星美製作所(製造) NPO法人スタンドアップパドルユニオン(配布) 法人番号：	<p>[製品名及び型式] 製品名：オリジナルプリントTシャツ</p> <p>[販売等期間] 2016年9月10日(配布期間)</p> <p>[社告等の内容] 配布されたTシャツを着用した選手及びスタッフが皮膚の炎症を起こしたため。</p> <p>[対処方法] 製品回収(代替品配布予定、詳細は後日発表)</p> <p>[問い合わせ先等] NPO法人 スタンドアップパドルユニオン 電話番号：050-1011-8684 URL：http://www.supu.co.jp/race/news/160919a.php</p>
2017/5/1	フロアポンプ	株式会社モルテン 法人番号： 8240001011790	<p>[製品名及び型式] 商品名：金属製エアポンプ AP60 金属製高圧ポンプ AP</p> <p>[販売等期間] 1987年～2006年</p> <p>[社告等の内容] 当製品において、経年変化により使用中にキャップがシリンダー本体から外れ、シリンダー本体の先端で怪我をするおそれがあるため。</p> <p>[対処方法] 無償交換</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社モルテン ◆電話番号：082-232-5627 ◆受付時間：9:00～16:00 事業者URL：http://www.molten.co.jp/sports/jp/news/release/2017/0427_01.pdf</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2017/7/24	三輪車	ピープル株式会社 法人番号： 8010001055217	<p>[製品名及び型式] 商品名：コマワリ三輪車（レッド、ホワイト、オレンジ） ロット番号：JY1600001～JY1603390</p> <p>[販売等期間] 2016年9月26日～2017年5月2日</p> <p>[社告等の内容] 当該製品において、特定の使用条件が重なることで前輪スポークが白化したり、ひびが入り割れてしまうおそれがあるため。</p> <p>[対処方法] 新構造の前輪に無償交換</p> <p>[問い合わせ先等] ピープル株式会社 受付窓口 ◆電話番号：フリーダイヤル 0120-855-915 ◆受付時間：10：00～17：00（土、日、祝日を除く） 事業者URL：http://www.people-kk.co.jp/vehicle/komawari-koukan.html</p>
2018/5/10	サンダル（子供用）	福徳商事株式会社 法人番号： 6180001032449	<p>[製品名及び型式] 商品名：サムシング ジュニアサンダル 品番：SOM-3083 カラー：NAVY、CAMO</p> <p>[販売期間] 2018年4月16日～2018年5月2日</p> <p>[リコールの内容] 着用していくうちに接着部位の面ファスナーの強度が弱くなる可能性があり、転倒に至るおそれがあることが判明したため。</p> <p>[対処方法] 製品回収、返金</p> <p>[問い合わせ先等] 福徳商事株式会社 ◆電話番号：0120 - 555 - 926（フリーダイヤル） ◆受付時間：9:30～18:00（土・日・祝・年末年始を除く） ◆事業者URL：http://www.fukutoku-shoji.co.jp/html/notice/index.html</p>